



独立行政法人国立高等専門学校機構

木更津工業高等専門学校

22年 8月 31日

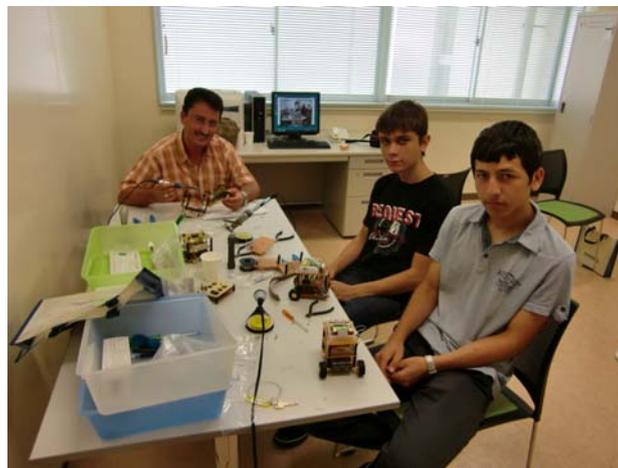
木更津高専、トルコ共和国からの研修生を受け入れ

7月25日～8月8日の2週間にわたり、(独)国立高等専門学校機構の国際交流への取り組みの一環として、トルコ共和国からアナトリア職業高校イズミール校の教員1名と学生2名を受け入れ、高専の教育・研究の一端を体験していただきました。

イズミール校には、日本の協力による国立教員研修センターが設置されており、本校の教員2人が指導者として派遣されたという関わりもあります。

今回は、工業自動化技術研修として、学内では移動ロボットの制作、FAシステム及び自動制御の研修を行い、学外においては、地域企業の工場の視察を行い、さらに、日本文化の体験と本校留学生との親睦を兼ねて、日本固有文化の代表例となる「茶道」を経験してもらい、日本文化への理解を深めてもらいました。また、8月3日(火)には、高専機構の京兼理事が本校を訪れ、研修状況を視察されました。

研修生からは、「緑豊かな設備の充実したキャンパスの2週間の研修はとても有意義でした。研修だけではなく、生活も楽しむこと、とくに色々な海産物を食べるのができとても印象的でした。今度は長期の留学をしてみたいです。」との感想をいただき、本校にとっても“科学技術に国境なし”を実感した研修となりました。



移動ロボット製作風景